

H 2 2 年度 国際委員会 活動計画書

委員会名		国際委員会
委員の構成		委員長：柳川 陽文(連合会副会長／小河建築設計事務所) 委員：山木 茂(大成建設)、川村 満(日本設計)、桜井 泰行(タイコー) 藤沼 傑(山下設計)、古市 徹雄(古市徹雄建築設計事務所)、須部 恭弘(三菱地所設計・上海)、岩田 佐紅(マイスタジオ)、丁 志映(千葉大学) 計9名
活動目的 (重点施策との関係)		<ul style="list-style-type: none"> • A. 国際資格制度に関すること(国際情報の情報収集と発信) • B. 海外建築士団体との交流(日韓中建築士協議会の推進) • C. その他関連する事項
平成21年度 活動報告	主な活動	<ul style="list-style-type: none"> • A. 日韓中建築士協議会(中国・井岡山会議)での意見交換 • B. 日韓中建築士協議会での技術交流 • C. 同上協議会における 建築士実務ハンドブック・ワーキング •
	成果物	<ul style="list-style-type: none"> • 「日韓中建築士協議会・覚書」 • 日韓中建築士実務ハンドブック(1/3)の交換
平成22年度 活動計画	主な活動	<p>1. 国際資格制度に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> • APEC ARCHITECT 資格に関する外国との相互認証等への協力 (国土交通省、建築技術教育普及センターへの資料提供、アンケート協力) <p>2. 海外建築士団体との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日韓中建築士協議会(韓国・光州会議)への参加 • 「Low Energy Architecture」に関する技術交流 • 「Young Architect」の技術交流 ・「Community Architect」に関する事項 <p>3. その他関連する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日韓中建築士協議会における「建築士実務ハンドブック」ワーキングの推進 • 資格制度に関する他の委員会と連携 <p>4. Web 会議の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> • 国際委員会及びワーキングの Web 化の推進(会議費・2 割減が目標) • 委員会・会議回数の増(東京～大阪～海外駐在員)。本会議+Web 会議 <p>5. オープン参加の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日韓中建築士協議会のオープン化の推進(平成 23 年度・日本会議に向けて) • 国際資格制度や日韓中建築士協会の成果の公表を推進(HP 等で公表)
	成果物	<ul style="list-style-type: none"> • 「日韓中建築士協議会・覚書」 • 「日韓中建築士協議会・記録」 • 「日韓中・建築士実務ハンドブック」の資料交換／設計監理契約に関する資料 • 「日韓中建築士協議会・参加者レポート」／Word 文書+Power point Presentation 等